

平成 26 年 3 月 10 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
 代表取締役社長 中富 一郎
 (4571 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
 電話番号 03 - 3548 - 0217

パイプラインの開発進捗状況について

当社ミセル化ナノ粒子技術を用いたパイプラインの進捗状況については、定性的な情報を主体に毎四半期決算開示の際に開示しておりますが、開発パイプラインの数が増加し、今後も拡大していく予定であることを踏まえ、直近の状況を反映した開発パイプラインの進捗を、皆様によりわかりやすい形式で開示することといたしました。

下記が自社開発、共同開発および導出先開発を含め当社が開発を進めているパイプラインの現状であり、日本、欧米、アジア地域で合計「4製品/6本」の臨床試験が実施されております。このうち医薬品開発の最終段階となるPhase III試験は2本含まれております。

品目	対象疾患	ステージ	地域	状況	開発形態/企業	
NC-6004	膵がん	Phase III	アジア	台湾	患者投与中	共同開発 Orient Europharma (OEP)
				シンガポール	I ND承認	
				香港	I ND申請中	
				韓国	I ND申請中	
				中国	I ND準備中	
	肺がん	Phase Ib/ II	米国 (実施施設拡大予定)	患者登録中	自社開発	
	固形がん	Phase I	日本	患者投与中	自社開発	
NC-4016	固形がん	Phase I	米国	患者投与中	自社開発	
NC-6300 /K-912	固形がん	Phase I	日本	患者投与中	共同開発 興和	
NK105	乳がん	Phase III	日本・アジア	平成 27 年度 申請を予定※	ライセンス 日本化薬	

※ 平成 26 年 1 月 30 日に对外発表された日本化薬の資料から

上記以外にも、グローバルオフリングで調達した資金を活用した新規開発パイプライン拡充のための研究開発も意欲的に取り組んでおります。その中心は、抗体などをセンサーとして活用し、次世代型ターゲティング機能の開発を実現する Anti-body/Drug Conjugate Micelles(ADCM)で、内外の製薬企業やベンチャー企業、研究機関等との間でフィージビリティスタディ (FS) を推進しております。

当社は、ミセル化ナノ粒子技術をさらに進化させるとともに、画期的医薬品を創造し、患者さんの QOL 向上を目指した価値ある医薬品の開発を今後も推進して参ります。

以上